

海上自衛隊艦艇と漁船との衝突事故に関する意見書

去る2月19日、千葉県沖において、海上自衛隊第3護衛隊群所属のイージス護衛艦「あたご」と漁船との衝突事故が発生し、今なお漁船乗組員2名が行方不明となっており、早期の救助が望まれている。

事故原因の調査は現在進められているが、報道で伝えられる護衛艦の衝突前の回避行動や衝突後の対応をみると、自衛隊に対する国民の信頼を著しく損ねるものである。

京都府内には舞鶴基地があり、海上での安全航行上、漁業関係者や海運関係者はもとより多くの府民が大変不安に感じており、府民の安心・安全を確保する立場から極めて遺憾である。

よって、国におかれては、救助活動に万全を期すとともに、事故原因の究明を徹底的に行い、二度とこのようなことが起こらないよう、実効ある安全対策を早期に講じられることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年2月22日

衆議院議長 河野洋平 殿
参議院議長 江田五月 殿
内閣総理大臣 福田康夫 殿
防衛大臣 石破茂 殿

京都府議会議長 家元丈夫